# 第5回日本ピアノ歌曲伴奏コンクール

第一次予選(CD審查): 2017 年 3 月 7 日(火)締切

本 選:2017年3月21日(火)

本選会場:ティアラこうとう 小ホール(東京)

主 催:一般社団法人国際芸術認定機構(INAAO) エーシージェー(アーティストコミュニティジャパン) 後 援:株式会社トータルテクノジャパン HDS

## 1. 参加資格

国籍、プロ、アマを問わず、年齢制限無し

# 2. 参加料

第一次予選審查 : 3,000円 第一次予選審查通過者:20,000円

- ・第一次予選審査代として、上記、3,000円を申請と同時に指定の銀行口座に振り込むこと。
- ・第一次予選審査通過した者は、第二次予選審査の開始前までに 20,000 円を振り込むこと。 なお、一度納入された金額は返金されないので注意すること。

(●受験料と口座案内 参照)

# 3. 賞 金

1 位 : 50,000円 2 位 : 30,000円 3 位 : 20,000円

## 4. 審査員

一般社団法人国際芸術認定機構(INAAO)が独自に選定した審査員を招聘する。 なお、少数ながら本選では、一般聴衆から任意に審査員を選び、審査に加える。本コンクールでは (一財)国際芸術認定機構(INAAO)の理念に基づき、真に平等な審査を行なうため、審査員に関しては 事前に公開しないものとする。

# 5. 一次予選(書類及びCD審査)2017年3月7日(火)締切

郵送(当日消印有効)にて受け付ける。

- ・シード権保持者は免除される。(●特記事項(シード権保持者について)参照)
- 締切後の申請も理由によっては可。申請方法については事務局まで問い合わせること。

書類は規定の申し込み用紙に記入の上、提出すること。 申し込み用紙は、ホームページ(http://www.acj.ne.jp/)、もしくは事務局に申請すること。

提出する楽曲は、歌曲の伴奏に限るが、独唱者以外に合唱を含む複数の歌手による演奏でも可。 選択する楽曲は、バロックから近代に至るまでのいずれの時代の楽曲でも可。提出曲は、1曲とする。 なお、第一次予選の音源は、CDなどの音楽メディア及び WAVE ファイル、MP3などの音声ファイルを CD-Rもしくは USBメモリーなどで提出すること。提出されたメディアは返却しないので注意すること。 録音時の音質は、特に高品質である必要はなく、一般的な練習録音程度でよい。ただし、ノイズが多い ものや、ピアノ部分の聞き取りが困難なものは正しく審査ができない可能性もあるので、注意すること。 また、録音のバランスは、独唱者とピアノがバランスよく判別できるものが望ましい。ピアノが極端に 大きく聞こえるものやピアノのレベルが小さすぎるものは正しい審査ができないので注意すること。

- 一般的な録音であれば、録音のクオリティが審査に影響することはない。
- ・録音は、数回に分けた録音をつなぎ合わせて1つの楽曲にする、いわゆる編集作業を行なっていないものを提出すること。編集及び速度調整等、特殊な編集作業を施されたもの等は受け付けないものとする。
- ・メディアの状態の事前チェックは、当コンクール事務局では行なわないので注意すること。

提出 先:エーシージェー「第5回日本ピアノ歌曲伴奏コンクール」事務局宛 〒107-0062 東京都港区南青山 5-15-9 フラット青山 1 F TEL 0120-649-041 FAX 0120-649-042 E-mail:acj@ttj.co.jp (電子メールの場合は、PDF 及び Word 形式であること)

- ・第一次予選申請時に、本選の楽曲を申し込み用紙に明記すること。
- ・シード権保持者は、第一次予選を免除されるため、本選からの参加となる。

## ● 特記事項(シード権保持者について)

下記のいずれかのコンクールで、第一次予選審査を一度でも通過したものは、直接本選に出場する権利を持つものとする。

- 第1回日本ピアノ伴奏コンクール
- 第2回・第3回国際ピアノ伴奏コンクール
- 第1回・第2回・第3回・第4回日本ピアノ歌曲伴奏コンクール
- 第1回日本ピアノ室内楽コンクール
- 第1回・第2回日本歌曲コンクール

## 6. 本選 2017年3月21日(火)

書類及び第一次予選審査合格者は、以下の本選に進むことができる。

#### 1. 独唱者を出場者が用意する場合

下記の課題曲の中から2曲選択し、演奏すること。2曲の選択については、出場者が独唱者を用意する場合は、出場者が任意で、自由に選択できるものとする。例えば、日本人作曲家の楽曲を2曲選択してもよいし、歌曲集や組曲の中から2曲を選択してもよい。(「冬の旅」などの歌曲集や組曲については、歌曲集や組曲全体を1曲とするのではなく、それぞれ個別の曲を1曲とカウントする)

課題曲 日本歌曲で、ピアノ伴奏がオリジナルである歌曲 古典派、ロマン派、印象派の歌曲で、ピアノ伴奏オリジナルである歌曲

**楽曲について** 日本国内、海外を問わず、一般的に出版されているものとし、申請書に選択した曲名を記載すること。なお、本選出場者で独唱者を自ら用意する出場者は、その楽曲のコピーを当コンクール 事務局まで送付すること。

## 2. 独唱者を本コンクール事務局が用意する場合

本コンクール事務局で独唱者を用意する場合、課題曲はコンクール事務局が選定した楽曲の演奏となる。 課題曲は、エーシージェーの Web サイト上で発表するものとし、電話や FAX、電子メールなどでも問い 合わせ可能とする。

独唱者の料金は、練習及び本番を含めて 10,000 円とし、コンクール本選の当日に受付にて支払うものとする。なお、独唱者との事前の音あわせは本選前の 1 回で、10~15 分程度になる(本選出場者数により時間調整を行なう)。

また、本コンクール事務局で用意する独唱者は、Web サイト上に掲載し、本選出場者が任意で独唱者を選択することができる。希望する独唱者は、独唱者との音あわせ前(本選の2日前)までに決定しておくものとする。

課題予定曲 日本歌曲から1曲および古典派、ロマン派、印象派の歌曲から1曲(いずれもピアノ伴奏オリジナルである歌曲)※Web サイト(http://www.acj.ne.jp)上で発表予定。

## ●コンクール入賞者の演奏会出演について

本コンクールの3位までの入賞者は、エーシージェーが主催する演奏会(入賞者リサイタルや合唱、管弦楽団との共演等を含むすべての演奏会)において、出演依頼することがある。なお、出演の条件についての詳細は、下記「付則:エーシージェー主催演奏会出演及び取得される資格について」を参照すること。上記の出演については、コンクール上位入賞者に限り適用され、それ以外の参加者については、必ずしも適用されないものとする。

# ●付則:エーシージェー主催の演奏会出演及び取得される資格等について

1. 出演する演奏会について

演奏会の出演依頼は、入賞者からエーシージェーが任意に選択する。

## 2. 肖像権などについて

コンクール参加者及び入賞者については、エーシージェーは、その顔写真やプロフィールなどの個人の情報を保管し、保有することができるものとする。また、エーシージェーが主催する一切の業務において、コンクール入賞者等の場合に限り、顔写真やプロフィールなど、エーシージェーが得た情報を使うことができるものとする。

## 3. 取得する資格等について

コンクール入賞者は、エーシージェーのアーティストとして登録される。上記入賞者は、エーシージェーによるマネージメントサービスを受けることができる(マネージメントサービスについての詳細は、別途問い合わせにより回答する)。また、優勝者は一般社団法人国際芸術認定機構(INAAO)のコンサート演奏家認定資格が与えられる。

以上

# ●受験料と口座案内

第一次予選審查 : 3,000円 第一次予選審査通過者:20,000円

# みずほ銀行 青山支店 普通 1931383

※株式会社トータルテクノジャパンHDSは、第5回日本ピアノ歌曲伴奏コンクールの運営を担っています。